



# 霧が丘

令和 8年 4月 24日  
横浜市立義務教育学校  
霧が丘学園  
校長 根岸 淳



## めあてをもつことで

准校長 井上 晋吾

小学部では、4月8日から14日まで集団登校を行いました。PTA・保護者の皆様には、登校班の集合場所での確認や付き添い、随所での見守りなど、ご協力をいただきありがとうございました。子どもたちは班長を中心に、交通ルールを守り、安全に登校することができました。朝、校門に立っていると、集団登校が終わった後も、校門付近でお互いに手を振り合う心温まる姿が見られ、子どもたちの「つながりの深まり」を感じています。

さて、新しい学年が始まりました。子どもたちは、新しい教室や先生、友達との出会いに、緊張と期待を胸に、学校生活をスタートさせています。

4月の朝会（小学部）では、「めあてをもつことの大切さ」について子どもたちに話をしました。学校生活は、毎日の積み重ねです。その中で、「字をていねいに書こう」「元気にあいさつをしよう」「友だちの話を最後まで聞こう」など、自分なりのめあてをもつことは、子どもたちが前に進むための大切な道しるべとなります。

めあては、立派で大きなものである必要はありません。少し頑張ればできそうなこと、自分が「やってみよう」と思えることで十分です。めあてがあることで、毎日の学校生活に意味が生まれ、できたときの達成感や自信につながっていきます。

各学級でも、一人ひとりが「めあて」を考える時間があります。ご家庭でも、ぜひお子さんの話に耳を傾け、「どんなことを頑張りたいの。」と声をかけていただければと思います。

子どもたちが自分のめあてに向かって成長していく姿を、教職員一同、温かく見守り、支えてまいります。保護者の皆様のご理解とご協力を、本年度もどうぞよろしくお願いいたします。

### ■4月10日（金）渡り廊下開通式■

4月10日（金）に渡り廊下の開通式を行いました。当日は塚田会長をはじめとする地域の皆様、教育委員会、工事関係者、PTAの皆様など、約20名のご来賓に出席いただき、テープカットを行いました。式典当日の運営は、生徒会および児童運営委員会が担当しました。渡り廊下が開通し、中学部の自校給食も始まり、渡り廊下を通しての更なる交流に期待が高まります。



テープカット



生徒・児童代表挨拶

\*\*\*\*\*

<霧が丘学園ホームページ>URL <https://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es-jhs/kirigaoka/>

QRコード

